

# 総合事業に 活かせる!

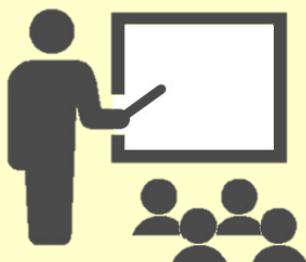
NPO 認知症予防サポートセンター主催 認知症予防事業研修

## 住民の主体性を引き出す事業の実践と ファイブ・コグ

新しい介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業に活用できる認知症予防の基礎知識、主体的な活動の継続や習慣化を促すための事業の進め方と評価法(ファイブ・コグ検査)を学ぶ研修のご案内です。

- 【日 時】 2019年1月25日(金) 9:30~17:00
- 【会 場】 国立オリンピック記念青少年総合センター (小田急線参宮橋駅徒歩7分)
- 【内 容】 認知症予防の理論・効果的な啓発、人材育成、地域資源活用の例  
住民の主体性を引き出すプログラムの実践方法  
認知症予防プログラムの評価法・ファイブ・コグ実施方法と活用例 他
- 【対 象】 自治体関係者及び事業企画担当者 等
- 【定 員】 60名(先着順) \*最少催行人数10名
- 【費 用】 12,500円(参加費・資料代・消費税込み)
- 【講 師】 東京都健康長寿医療センター研究所 宇良 千秋 氏 他
- 【申込み】 ホームページ「研修案内ページ」の申込みフォームから直接お申込みいただくか  
申込用紙をダウンロードして当センターまでメールまたはFAXでお送り下さい

### 参加者の声



住民が主体的に活動を続ける  
ヒントが沢山聞けた。(市 職員)



住民への認知症予防や地域づくり  
の啓発をしっかりすることが  
主体性のある活動につながると  
分かった。(町役場 保健師)



ファイブ・コグを実施してみて活用  
方法の再検討が必要だと思いました。  
疑問に思っていたことや採点での勘  
違いも分かりました。  
(病院勤務 理学療法士)

## ファイブ・コグ（高齢者用集団認知検査）とは

高齢者用の集団認知検査として東京都健康長寿医療センター研究所と筑波大学精神医学によって開発された検査です。65歳から85歳未満の高齢者を対象としています。

- ◆ 高い認知機能のレベルから軽度認知障害（MCI）のレベルまで幅広い測定が可能です
- ◆ 軽度認知障害のスクリーニングやプログラムの効果評価として使うことができます
- ◆ DVD を用いて集団で実施するので、一度に 100 名程度を対象にすることができます



テスト実施風景



実施用ビデオ一式

【研修申込み・お問い合わせ】

NPO 認知症予防サポートセンター

〒155-0031

東京都世田谷区北沢 3-18-5 伊東ビル 202

FAX 03-6368-6920

E-mail [iiyobou@amber.plala.or.jp](mailto:iiyobou@amber.plala.or.jp)

URL <https://www.iiyobou.org/>

